

広報
みんたん



Vol.46



【特 集】
地域活力に溢れた南丹市を目指して

2011年
4・5月号

広報なんたん

もくじ

- ② **【特集】地域活力に溢れた
南丹市を目指して**
- ⑩ 平成22年度南丹市スポーツ・文化賞表彰式
- ⑯ 行政トピックス
- ・東日本大震災への支援活動
 - ・南丹市デマンドバス実証実験運行開始 ほか
- ⑯ インフォメーション
- ・平成22年度ふるさと南丹応援寄附金
活用事業の報告
 - ・「ものづくりのまち南丹市」を全国に発信
- ⑯ みんなで描こう協働のキャンバス
- ⑯ いきいき南丹
- ⑯ 人権の窓／環・境・市・民
- ⑯ 図書館へようこそ！／暮らしにホッと
- ⑯ ぶらりなんたん
- ⑯ みんなのひろば
- ・用の美の空間2011
 - ・放課後児童クラブお楽しみ会 ほか
- ⑯ なんたんミュージアム／わが家のアイドル

今月の表紙

4月6日、みやま保育所入所式
でお母さんに抱かれ、生き生きと
した笑顔いっぱいの松村優くん
(1歳)。保育所では友達や先生
と楽しく遊びましょう！

～市民目線に立った質の高い行政サービスと安定した財政構造への変革～

南丹市誕生から5年が経過し、新たなる南丹市のまちづくりを進めていく年となる平成23年度。

今までと同様、自然豊かで誇りときずなに満ち溢れたこの南丹市を、「住んでいて良かつた」と思つて
いただけるよう、さまざまな取り組みを進めます。

地域の産業や経済が活性化し、南丹市で暮らしていくだけ市民の皆さん生き生きと躍動し輝く、そん
な「地域活力に溢れた南丹市」を創造していきたいと考えています。

4つの重点項目

①多様な子育て支援や学校教育環境整備の一体的な推進

少子化社会といわれる中、子どもや子育て家庭が安心して暮らせるような施策を推進するとともに、学校教育においても、美山中学校改築を始め、教育環境の整備を推進します。また、未実施の中学校における給食実施に向け、取り組みを推進します。

②高齢者などの交通弱者対策を取り入れた公共交通の一体的な推進

高齢者など、交通手段に不便をきたしている、いわゆる交通弱者の方が安心できるまちづくりに向けて、利用者の希望により近いデマンドバス事業の実証実験を、日吉・美山地区で取り組み、南丹市に合ったより良い公共交通の実現を目指します。

③地域コミュニティ活性化の推進

市民主体の魅力あるまちづくりを進めるため、積極的な対話と連携を図りながら地域コミュニティの活性化を促し、市民協働により市民と行政がそれぞれ役割分担しながら各事業を推進します。

④「ものづくりのまち」の推進

国内最大の文化の祭典「国民文化祭」がここ京都府を会場に開催されます。南丹市では、「工芸」をテーマとした取り組みの中で、市の特長を生かした「南丹市のものづくり」を全国に発信し、多くの来訪者を迎えます。

また、これらの取り組みを機に、市内の多くの工芸家や企業、農林水産業者をはじめとする地元産業との連携をさらに深め、「ものづくりのまち」をテーマに市の価値を高めながらまちづくりを推進します。

<平成23年度全会計当初予算の状況>

(単位未満四捨五入)

会計名	予算額	対前年度増減額	対前年度増減率
一般会計	211 億 6,500 万円	17 億 4,700 万円	9.0%
特別会計	106 億 5,460 万円	9,940 万円	0.9%
国民健康保険事業	34 億 9,360 万円	4,840 万円	1.4%
介護保険事業	30 億 8,200 万円	9,840 万円	3.3%
市営バス運行事業	4,830 万円	260 万円	5.7%
簡易水道事業	6 億 5,460 万円	930 万円	1.4%
下水道事業	27 億 300 万円	△ 1 億 3,730 万円	△ 4.8%
土地取得事業	2 億 3,010 万円	9,270 万円	67.5%
後期高齢者医療事業	4 億 4,300 万円	△ 1,470 万円	△ 3.2%
上水道事業会計	6 億 6,653 万円	△ 8,090 万円	△ 10.8%
合計	324 億 8,613 万円	17 億 6,550 万円	5.7%

南丹市予算を家計にたとえてみました

南丹市の平成23年度予算一般会計の歳入（収入）・歳出（支出）を500万円の家計にたとえると、給与収入が約99万円になります。この収入だけでは家族全員の生計が成り立たないので、親（国や府など）から大きな援助を受けていますが、給与、副収入、親からの援助とも減少しています。反対に預貯金の取り崩し、金融機関からの借り入れは増加し、厳しい家計状況です。

支出では、食費（人件費）を切り詰めながら、できるだけ無駄をなくして、今あるものを有効に活用していく一方、家の増改築（事業費）も行い、生活環境を向上させる努力もしていきます。

この厳しい家計の状況を改善していくためには、家族全員の理解と協力が必要です。南丹市の将来のため、知恵を出し合い、助け合いながら、快適な暮らしを築いていきましょう。

歳入（収入）

南丹市一般会計 211億6,500万円		割合
市税	41 億 9,911 万円	19.8%
使用料、負担金など	9 億 6,467 万円	4.6%
地方交付税	94 億 1,000 万円	
国庫・府支出金	28 億 4,927 万円	61.6%
譲与税等交付金	7 億 9,060 万円	
市債	25 億 円	11.8%
繰入金	3 億 5,135 万円	1.7%
繰越金	1 億 円	0.5%

歳入（収入）

南丹市郎さんの家計 500万円		前年比
給与	990,000 円	△ 9.2%
副収入	230,000 円	△ 2.1%
親からの援助	3,080,000 円	△ 1.1%
金融機関からの借り入れ	590,000 円	18.0%
預貯金の取り崩し	85,000 円	142.9%
前年からの繰り越し	25,000 円	—

歳出（支出）

南丹市一般会計 211億6,500万円		割合
人件費	31 億 5,756 万円	14.9%
扶助費	23 億 1,481 万円	11.0%
公債費	38 億 1,537 万円	18.0%
投資的経費	20 億 2,951 万円	9.6%
物件費	33 億 8,920 万円	16.0%
維持補修費	6,484 万円	0.3%
補助費	27 億 3,719 万円	12.9%
積立金	4 億 1,803 万円	2.0%
繰出金	32 億 1,349 万円	15.2%
貸付金、予備費	2,500 万円	0.1%

歳出（支出）

南丹市郎さんの家計 500万円		前年比
食費	745,000 円	△ 6.9%
医療費、保険料	550,000 円	△ 3.5%
ローン返済	900,000 円	△ 8.2%
家の増改築費	480,000 円	71.4%
光熱水費、日用品の購入など	800,000 円	8.1%
家や車の修繕費	15,000 円	△ 25.0%
親戚への援助など	645,000 円	△ 18.4%
預貯金の積立	100,000 円	100%
子どもへの仕送り	760,000 円	△ 0.7%
慶弔費など	5,000 円	—

生涯充実して暮らせる都市を創る

子育て支援

南丹市子育て発達支援センター

で行っている発達支援相談事業、療育事業、日中一時預かり事業を充実させるため、相談員の増員や療育事業送迎を拡充します(①)。

昨年に引き続き市主催の婚活イベントを開催し、結婚意欲をもつた方に出会いの場を提供するとともに、定住促進のきっかけとします(②)。

また、子育て中の保護者を対象に、医師を講師に迎えての救急医療受診に関する講座や、児童虐待



▲昨年度開催した適切な救急医療受診に関する講座

防止などの観点から子育て広場を充実させ、子育てに対する不安の解消を図ります(③・④)。

耐震診断の結果、要補強と判定された八木東幼稚園の保育室棟および遊戯室棟の耐震化工事、胡麻保育所の空調機器増設など、保育環境の向上に努めます(⑤)。

教育

早期実施の要望が多い中学校給食のあり方を検討し、学校への配膳室の設置、給食調理場の改修などの設計を行います(⑥・⑦)。

すべての学力の基礎となる「ことばの力」を育成するための指導員や、国語の読書力、算数・数学の読解力を育成するための支援員を配置し、小中学生の学力の充実を図ります(⑧・⑨)。

また、小中学校の自主性を高めるとともに、教育の活性化を図るために、学校提案型事業を実施します(⑩・⑪)。

施設面の整備として、富本小学校の校舎、富本・新庄・吉富の3小学校の体育館耐震改修に向けた設計などを行います。老朽化の激しい美山中学校特別管理教室棟

は、来年度の完成に向け、改築工事を実施し、児童・生徒の安全安心の確保を図ります(⑫・⑬)。

医療・福祉・定住

高齢化の進展に伴い、拡大する介護サービスの需要に対応するため、訪問介護員養成研修(1・2級課程)を終了し、市内の介護事業所などに勤務される市民に対

し、資格取得経費の一部を補助します(⑭)。

また、多様化する高齢者福祉施策や介護保険サービスに対するニーズに応えるため、市内の社会福祉法人が整備する小規模多機能型居宅介護施設などに補助金を交付し、高齢者が安心して暮らすことのできる環境整備を図ります(⑮)。



▲美山中学校特別管理教室棟

〈予算の主な事業〉

【子育て支援】

①発達支援センター管理運営費

3,955万円

②若者出会い応援事業

50万円

③にこにこ育児推進事業

38万円

④児童家庭相談事業

984万円

⑤保育所改修事業

6,917万円

【教育】

⑥生きる力を育む学校教育環境整備検討事業

80万円

⑦中学校給食施設整備設計委託

1,200万円

⑧ことばの力育成事業

5000万円

⑨読書力・読解力充実支援事業

601万円

⑩小学校教育創造事業

980万円

⑪中学校教育創造事業

500万円

⑫小学校改修事業

2,440万円

⑬中学校改築事業

1億9,180万円

⑭訪問介護員養成事業

110万円

⑮介護基盤緊急整備事業

2億180万円

【医療・福祉・定住】

⑯訪問介護員養成事業

110万円

⑰介護基盤緊急整備事業

3,955万円

自然・文化・人を活かした郷を創る

企 業誘致・雇用・連携

10月29日から11月6日まで京都府で開催される「国民文化祭・京都都2011」。南丹市では全国公募の作品展示と表彰を行う「美術展・工芸」と工房やお勧めスポットを満載した「工房と里の秋めぐり・里の秋マップ」を作成し、「ものづくりのまち南丹市」を市内外にアピールします(16)。

園部町地域の中心市街地の活性化を図るために、市民、商工会、行政が委員会を組織し、協働によるにぎわい創出のための取り組みを進めます(17)。

地 域資源・景観保全・環境

各地域で取り組まれている地域協働活動や先進的営農活動への支援に加え、農業者が、化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減して実施する環境保全に効果の高い営農活動を新たに支援します(18)。

従来の森林病害虫防除による里山荒廃防止対策に加え、美山町自然文化村河鹿荘（指定管理施設）の入浴施設用ボイラーを木質チップボイラーに転換することで、二

酸化炭素の削減による地球温暖化防止と間伐材の利用促進を図ります(19)。

農 林業振興・観光



▲スプリングスひよし

開業後12年が経過し、老朽化の進んだスプリンングスひよしの施設改修を行います。外壁の塗装や省エネ対策としてLED照明を設置し、足湯コーナー、岩盤浴、つぼ湯や電気風呂を新たに設けます。そのほか露天風呂や軽食コーナー

1、レストランを改修し、健康増進、観光拠点としてリニューアルします(20)。

【企業誘致・雇用・連携】

(16) 国民文化祭推進事業

8000万円

(17) 中心市街地活性化事業

5000万円

農林漁業に大きな被害を与える野生鳥獣対策として、防除施設の設置を継続とともに、市町村境界をまたがる広域的な捕獲を拡充し、防除と捕獲の両面で農林漁業の経営安定に努めます(21)。

【地域資源・景観保全・環境】

(18) 農地・水・環境保全向上対策事業

553万円

(19) 温室効果ガス吸収源対策森林整備事業

1億2,819万円

積雪時に自力で除雪作業が困難な高齢者世帯などの除雪を、事業者などに作業委託し、安定した除雪支援を行います(23)。

【農林業振興・観光】

(20) スプリングスひよしリニューアル事業

2億1,100万円

(21) 野生鳥獣被害総合対策事業

1億423万円

消防水利の確保と消防団資機材の充実を図るため、耐震性貯水槽を設置し、消防小型ポンプを更新します(24)・(25)。

【安全安心】

(23) 高齢者等除雪対策事業

1,330万円

また、災害時などの情報伝達手段として、園部町地域のデジタル防災行政無線の設置や市内全域の情報網確立に向け設計を行います(26)。

【安全安心】

(24) 消防水利整備事業

2,190万円

高齢者等除雪対策事業

(25) 消防資機材整備事業

1,500万円

消防水利整備事業

(26) 防災施設整備事業

1,207万円

防災訓練事業

(27) 防災訓練事業

801万円

有事の際の関係機関との連携や災害対策本部の動きの確認、市民の防災意識の向上のため、総合防災訓練を実施します(27)。

人・物・情報的高度につなげる

道路網・交通網の整備



▲JR八木駅

市民の生活交通の維持確保を行ったため、従来のバス事業に加え、新たなバス交通システムの構築を目標として、デマンドバスの実証実験を行います⁽²⁸⁾。

本郷垣内線、海老谷線など市道16路線の新設改良工事を実施し、地域交通網の改良を行います⁽²⁹⁾。

また、八木駅西地区の区画整理事業と並行して八木駅舎事業などが計画できるよう基本設計を行います⁽³⁰⁾。

地域情報基盤

合併後、八木町・日吉町・美山町地域で整備した光ファイバーネットによるケーブルテレビ網を、園部町地域にも拡張するため、調査設計を行います⁽³¹⁾。



▲まちづくりカフェのワークショップの様子(にぎわいコンソーシアム園部)

生涯充実して暮らせる都市を創る

まちづくり・市民協働

昨年度創設した市民提案型まちづくり活動支援交付金制度を、今年度新たなテーマを追加して実施

し、市民の皆さんのがんばりに対する思いや考えを、具体的な事業として提案・実現していただく活動を支援します⁽³⁴⁾。

老朽化した地域拠点などの整備に補助金を交付し、地域社会の健全な発展やコミュニティ形成の推進を図ります⁽³⁵⁾。

高齢化が進み集落の維持・再生が困難な集落を支援するため、集落支援員を設置し、実態に即した集落維持活動を支援します⁽³⁶⁾。

行政改革

建築後30年余りが経過し、耐震性に不安がある市役所本庁舎の耐震診断を行い、防災拠点として機能できる庁舎の整備計画策定を目指します⁽³⁷⁾。

都市計画

中心市街地の防災機能の向上や活性化、JR駅周辺整備による定住化を目指し、継続して土地区画整理事業を推進します⁽³²⁾。

街路整備により、安全性を確保するとともに、府道などとの連絡強化による交通ネットワークの構築を図ります⁽³³⁾。

【道路網・交通網の整備】	6,774万円
【道路新設改良事業】	3億7,707万円
【山陰本線駅舎等整備事業】	3,209万円
【地域情報基盤整備事業】	3億4,039万円

【地域情報基盤】

【都市計画】

【土地区画整理事業】

1億5,955万円

【都市計画街路事業】

3億4,039万円

【パートナーシップ推進事業】

437万円

【自治振興補助事業】

1,150万円

【地域活性化支援事業】

1,021万円

【まちづくり・市民協働】

【行政改革】

【府舎整備検討事業】

900万円

市民ニーズに的確に応えます 組織再編を実施

限られた人員と財源の中で、急速に変化する社会経済状況や、市民の皆さんとのさまざまなニーズ、新たな行政課題に柔軟かつ迅速に対応するため、平成23年4月1日付けで、組織再編を実施しました。

今回の組織再編では、2つの基本的な考えに基づき見直しを行いました。

1つ目は、市民の利便性を高め、市民ニーズに的確な対応ができる体制を設けることです。それを実現するため、次の点について見直しを行いました。

①市民協働と地域力再生の体制強化

各地域の住民自治組織などと積極的な連携を図り、協働による市民主体のまちづくりを進めることで、地域コミュニティの再生・維持・活性化を推進するため、新たに「地域振興課」を設置しました。

②公共交通関連施策の体制強化

現行における多様なバス交通体系のあり方と、市民ニーズの高い公共交通部門の強化を図る

密接に関連する医療保険と市民の健康づくりを一体的に推進するため、国保医療課と健康課を統合し、「保健医療課」を設置しました。

③健康増進および保険事務の連携強化

ため「交通対策室」を新たに設置しました。

なお、これ以外にも、徒歩や公共交通機関を利用して来庁される方、また車椅子を利用する方などの利便性を高めるため、福祉事務所の機能を法務局跡地へ移し、福祉拠点施設として機能の充実を図る取り組みを進めています。

2つ目は、部・課の統合により、効果的、効率的な事務執行ができる体制を確保することです。それを実現するため、次の点について見直しを行いました。

①企画管理部門の統合

多様化する新たな行政需要に対応するため、市長直轄組織であつた総合政策室と企画管理部を統合し、「企画政策部」を設置しました。

ニーズに対し、縦割りの弊害を抑え、多面的、包括的な視点で市民生活に密着した対応ができるよう、市民部と福祉部を統合し、「市民福祉部」を設置しました。

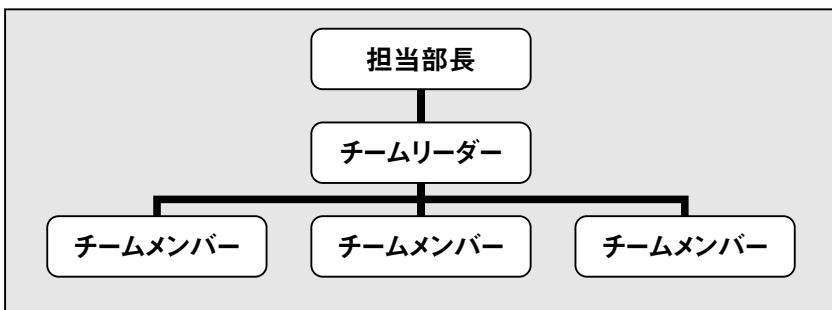
組織再編で担当課が変更となった業務	課・室名	電話番号	配置場所
行政改革、地方分権など	企画調整課	68-0065	1号庁舎3階
職員人事、秘書、広報・公聴など		68-0008	1号庁舎2階
市民協働、地縁団体、自治振興補助金、国際交流、CATV、インターネットなど	地域振興課	68-0019	1号庁舎3階
地域公共交通、交通安全、公衆防犯灯など	交通対策室	68-0003	1号庁舎3階
障がい者医療など	社会福祉課	68-0007	2号庁舎1階
老人医療など	高齢福祉課	68-0006	2号庁舎1階
子育て医療、母子医療など	子育て支援課	68-0017	2号庁舎1階
市道管理など土木管理課が担当していた業務	道路河川課	68-0051	2号庁舎2階

プロジェクトチーム発足

平成23年4月1日付け組織再編に関連して、市長部局において、

市がこれから進めていくべき重要な施策や、今抱えている大きな課題に対し、積極的に検討を進める6つのプロジェクトチームを発足させました。このプロジェクトチームでは、専任のプロジェクト

プロジェクトの体制図



リーダーを中心には、職員の知識、経験などを活用して、原則6ヵ月

間の期間内で、チームごとに設定した目標に向かって、真正面から取り組み、検討し、結論を導き出します。

④南丹ブランド

プロジェクトチーム

畜産、京のブランド商品、安全安心で消費者ニーズにそった整備方針が定められたもの（学校、市営住宅、上下水道施設など）を除き、広く市民の皆さんを利用される施設などの市有財産について、その有効な活用を推進するための企画、立案などをを行います。

②ものづくり実行

プロジェクトチーム

国民文化祭の成功に向けた一體的な総合企画と円滑な実行を行ふとともに、実施を通じて南丹市が掲げる「ものづくりのまち」の実現につなげるための全体的な方向性と将来像の確立と、「ものづくり」と「まちづくり」を一體的に推進する企画、立案などを行います。

③子ども未来プロジェクトチーム

国における子ども手当の創設など、多様化している子育て支援策について、国や府などとの整合を図り、将来を見据えた市の独自支援策などの企画、立

案、整理などを行います。

また、懸案事項となつている幼保一元化に向けた取り組みについても、検討します。

⑤定住促進プロジェクトチーム

畜産、京のブランド商品、安安全心で消費者ニーズにそった商品の振興を推進するとともに、生産者と商工業者、市民団体などとの連携・協力により、生産だけではなく、その素材の加工から販売まで、一體的な事業展開の企画、立案などを行います。

⑥下水道経営健全化

プロジェクトチーム

今後予測される膨大な更新費用や、少子高齢化に伴う利用者減による料金収入の減少などを総合的に考慮した、長期的な経営ビジョンとなる「経営健全化計画」の策定、企画、立案などを行います。

功績を表彰、さらなる飛躍を期待

—平成22年度南丹市スポーツ・文化賞表彰式—

2月27日に園部公民館で、スポーツ・文化賞表彰式を開催し、スポーツ、文化芸術の分野で優れた成績を収められた方々を表彰しました。優秀スポーツ賞（団体3、個人16）、優秀文化賞（団体1、個人5）、スポーツ賞（団体5、個人18）、文化賞（団体2、個人10）、翔け賞（団体2、個人30）、功労賞（個人12）の受賞者に表彰状を授与しました。

ここでは、優秀スポーツ賞、優秀文化賞、翔け賞、功労賞を受賞された方々を紹介します。



▲表彰状を受け取り市長とがっちり握手する男塾代表の上原さん

竹内 壽巳（南丹市テニス競技実行委員会）…京都正月テニストーナメント大会年齢別（45歳以上）ダブルス優勝

個人／高校生の部

優秀スポーツ賞

山田 奈々未（園部高3年）…第65回国民体育大会少年A女子ハンマー投3位、第26回日本ジュニア陸上競技選手権大会ジュニア女子ハンマー投7位

稻元 南（園部高3年）…第65回国民体育大会近畿ブロック予選ホッケー競技少年女子の部優勝京都府代表選手、第65回国民体育大会ホッケー競技少年女子の部5位京都府代表選手

川元 くるみ（園部高2年）…第43回近畿高等学校ユース陸上競技対抗選手権大会2年女子円盤投3位、第5回京都府国立・公立高等学校ジュニア陸上競技対抗選手権大会女子円盤投優勝

山崎 秀貴（園部高2年）…第65回国民体育大会近畿ブロック予選ライフル射撃競技アライフル少年男子立射60発競技2位、第65回国民体育大会ライフル射撃競技アライフル少年男子立射60発競技・立射20発競技出場

優秀スポーツ賞

スポーツ大会などにおいて、特に優秀な成績を収めた方々

団体／一般の部

優秀スポーツ賞

男塾（南丹市バレーボール協会）…平成22年度京都府6人制バレーボールクラブ選手権大会優勝、平成22年度近畿6人制バレーボールクラブ選手権大会出場

六桜会V-net（南丹市バレーボール協会）…第7回オールエイジ市町村対抗6人制バレーボール選手権優勝

団体／中学生の部

優秀スポーツ賞

園部中学校男子バレーボール部…平成22年度京都府中学校総合体育大会優勝、平成22年度近畿中学校総合体育大会出場



▲京都府中学校総合体育大会で優勝し、笑顔の選手たち

個人／一般の部

優秀スポーツ賞

栗津 宏文（南丹市身体障害者福祉会）…第10回全国障害者スポーツ大会府代表ソフトボール投3位



▲全国都道府県対抗女子駅伝競走大会で力走する岡さん

岡 英里奈（園部中3年）…平成22年度京都府中学校駅伝競走大会第1区2位、全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チーム優勝京都府代表選手

竹形 幸樹（園部高2年）…第65回国民体育大会近畿ブロック予選ライフル射撃競技工アライフル少年女子立射40発競技3位、第65回国民体育大会エアライフル少年女子立射40発競技・立射20発競技出場

寺石 知央（農芸高2年）…第28回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会女子60kg級優勝、2010年世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会女子60kg級7位

帖地 森（北桑田高2年）…第15回ジュニア全日本選手権自転車競技ロードレース（U17）2位



▲インターハイ8位入賞を果たした北桑田高等学校自転車競技部（前から2人目が中野さん）

中野 雄喜（北桑田高2年）…平成22年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）自転車競技4kmチームパーシュート8位

十倉 直之（北桑田高美山分校3年）…平成22年度京都府高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会800m優勝

佐藤 耶織（北桑田高美山分校2年）…平成22年度近畿高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会100m3位、平成22年度全国高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会走高跳出身

笠松 成愛（北桑田高美山分校1年）…平成22年度京都府高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会3000m障害優勝

中村 俊貴（北桑田高美山分校1年）…平成22年度近畿高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会走高跳3位、平成22年度全国高等学校定時制通信制陸上競技選手権大会走高跳出身

個人／中学生の部 優秀スポーツ賞
白井 凌（園部中3年）…平成22年度京都府中学校総合体育大会陸上競技男子200m優勝



個人／一般の部 優秀文化賞

奥村 覚（ねんりんピック京都府代表）…第23回全国健康福祉祭いしかわ大会（ねんりんピック）洋画出展、（財）京都SKYセンター主催シルバー美術展京都府知事賞

個人／高校生の部 優秀文化賞

松本 成美（農芸高2年）…第61回日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技（畜産）優秀賞
田中 明日香（農芸高1年）…第61回日本学校農業クラブ全国大会農業鑑定競技（畜産）優秀賞

森 勝都（園部第二小5年）…平成22年度南丹市小学生陸上運動交歓記録会5年男子走り高跳び第1位（122cm・大会新記録）

久世 幸（八木小6年）…平成22年度南丹船井小学校駅伝競走大会第6区区間賞、第5回南丹地区小学校駅伝競走大会第6区区間賞

野口 瑛司（胡麻郷小5年）…平成22年度南丹市小学生陸上運動交歓記録会5年男子100m走第1位（14秒7・大会新記録）

文化の部／個人 翔け賞

高屋 和泉（園部小6年）…なんたんみんなで読もう読書キャンペーン「おすすめの本紹介カード」南丹教育局長賞

関 奈津美（富本小6年）…平成22年度「土砂災害防止」に関する全国絵画コンクール優秀賞（事務次官賞）

杖谷 悠也（富本小4年）…平成22年度南丹・京丹波林業振興展府内産材もくもくコンクール木づかい賞

大前 朱里（富本小4年）…平成22年度下水道作文コンクール優秀賞（京都府知事賞）

尾花 海斗（富本小1年）…第33回京都こども美術展特別賞、日図奨励賞ターナー色彩（株）賞

池田 あずみ（富本小1年）…第56回青少年読書感想文全国コンクール京都府審査京都府教育委員会教育長賞

松本 つばさ（吉富小6年）…第29回京都新聞書き初め展南丹市長賞

藤林 ゴウ（吉富小6年）…京都女子大学主催第51回全京都小学生お話コンクール5年の部最優秀毎日新聞社杯

廣瀬 奈実（吉富小3年）…第56回青少年読書感想文全国コンクール京都府審査京都府知事賞、全国審査（優秀作品）毎日新聞社賞

中野 結衣（殿田小2年）…第40回「お話を絵にする」コンクール優良賞

田口 直柔（鶴ヶ岡小4年）…平成22年度南丹・京丹波林業振興展府内産材もくもくコンクール木の良さ賞、南丹地区小学生駅伝競走大会ポスターコンクール優秀賞

個人／中学生の部

優秀文化賞

片山 若奈（美山中2年）…第32回少年の主張京都府大会「わたしの主張2010」京都府知事賞、第32回少年の主張全国大会「わたしの主張2010」努力賞

中田 梨佳子（八木中2年）…平成22年度京の環境を考えるポスターコンクール

最優秀賞（京都府知事賞）



翔け賞

小学校在学中などにスポーツや文化活動で特に優秀な成績を収めた方々や団体

スポーツの部／団体 翔け賞

園部小学校駅伝チーム…平成22年度南丹船井小学校駅伝競走大会優勝、第5回南丹地区小学校駅伝競走大会3位

園部小学校リレーチーム…平成22年度京都府小学生陸上競技選手権大会丹波予選会女子リレー優勝、平成22年度京都府小学生陸上競技選手権大会女子リレー第6位

スポーツの部／個人 翔け賞

山川 五月（園部小6年）…平成22年度京都府小学生陸上競技選手権大会丹波予選会女子走幅跳第3位、平成22年度京都府小学生陸上競技選手権大会女子走幅跳第6位

矢野 真永（園部小4年）…第21回京都府少年少女柔道チャンピオン大会4年女子の部35kg以下級優勝

坂本 颯（園部第二小6年・園部サッカークラブスポーツ少年団）…少年サッカー京都選抜による韓国遠征



▲翔け賞（文化の部）を受賞された皆さん

■京都伝統工芸大学校理事長賞

- 小田切 茜（鶴ヶ岡小5年）
上田 智生（園部幼4歳児）
小林 智香（八木中央保5歳児）

功 労 賞

優秀な選手などの育成、指導に特に功績があつた方々

個人 功労賞

谷口 光一（殿田スポーツ少年団）…南丹市スポーツ少年団副本部長としてスポーツ少年団の発展に寄与

田中 敏子…永年にわたる洋裁・習字指導をおして人の交流を深める場づくりに貢献

■グラウンド・ゴルフの普及と地域振興、スポーツ振興に寄与

人見 章郎（南丹市グラウンド・ゴルフ協議会）
村田 真苗（南丹市体育協会園部支部）
山口 博（南丹市グラウンド・ゴルフ協議会）

■スポーツ少年団指導者として青少年の育成、スポーツ少年団の発展に寄与

上田 雅信（少林寺拳法園部スポーツ少年団）
山田 洋三（園部ミニバスケットボールスポーツ少年団）
橋本 治樹（八木レックススポーツ少年団）
人見 孝昭（南丹八木サッカースポーツ少年団）
塩内 公博（胡麻スポーツ少年団）
大野 守（知井スポーツ少年団）
前田 好久（鶴ヶ岡スポーツ少年団）

原田 豊美（大野小5年）…京都府農地と水と環境を守る子ども絵画コンクール高学年の部最優秀賞

下野 三郎（大野小2年）…平成22年度南丹・京丹波林業振興展府内産材もくもくコンクール最優秀賞

高屋 律輝（園部幼5歳児）…第42回教育美術展国際交流展入選

文化の部／個人

翔け賞

平成22年度南丹美術工芸教育展平面作品の部

■京都府知事賞

高井 智也（殿田小3年）
田村 祥希（八木中央保5歳児）
井上 紗織（八木中央幼4歳児）

■南丹教育委員会連絡協議会長賞

辻井 哉汰（富本小1年）
西田 匠太郎（園部幼5歳児）

■京都新聞社賞

眞壁 依緒菜（鶴ヶ岡小4年）
八木 祥憲（園部幼5歳児）



▲功労賞を受賞された皆さん

行政 トピックス



▲岩手県に向け給水車で出発する派遣職員

**皆さんへの温かい支援に感謝
みんなで支える復興への道**

—東日本大震災への支援活動—

3月11日に東北地方太平洋沖で発生した巨大地震の被害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さんに心よりお見舞い申しあげます。



▲避難所の陸前高田市立米崎小学校の受水槽に給水

市では、被災地の支援のために本庁、各支所に募金箱を設置し、義援金を受け付けています。皆さんからの温かい気持ちのこもった義援金は、毎月集計し、日本赤十字社を通じて被災地の皆さんにお届けしています。（4月25日現在・3,947,541円）

また、被災地からの要望にそつた支援物資の受け付けを本庁・各支所で2回に分けて行いました。今後も京都府と連携の上、皆さんに支援物資の提供をお願いすることがあります。なお、提供いただく物資の種類・受付期間など、詳細はその都度変更になります。情報は市ホームページ、CAT V、お知らせなんたんなどでお知らせしますので、皆さんのご支援

をお願いします。
人的支援としては、日本水道協会と連携の上、岩手県内での給水活動に職員を継続して派遣しているほか、福島県内に保健師を派遣しています。
市としては、職員の派遣や物資の提供など、被災地支援を全力で行いますので、市民の皆さんご支援ご協力をお願いします。

◇提供いただいた支援物資

第1回 (3月28日～31日)	缶詰	327缶
	簡易スープ、味噌汁など	1,937個
	栄養調整食品	68個
	缶ジュース	579本
第2回 (4月4日～7日)	カップラーメン	249食
	レトルト食品	30食
	魚肉ソーセージ	120本
	漬け物	920パック
	味付け海苔	385パック
	佃煮などの瓶詰め	45瓶

消防団の崇高な使命を継承

—南丹市消防団入退団式 南丹船井支部教育訓練—



▲筒先の構え方を教わる団員

4月1日、平成23年度南丹市消防団入退団式を南丹市国際交流会館で開催。永年にわたり地域防災の要として活躍いただいた41人の方が退団され、新たに54の方々が入団されました。

新入団員は、4月17日に京丹波町和知グラウンドで行われた京都府消防協会南丹船井支部教育訓練に参加。消防職員の指導の下、集合整列要領や器具の取扱要領など、消防団員としての基本動作の習得に向け、訓練に励みました。

交通空白地の利便性向上へ

—南丹市デマンドバス

実証実験運行開始！



▲バスに乗り込む梅津さん

市民の皆さんを利用しやすい新たな公共交通として、日吉町・美山町地域でデマンドバスの実証実験運行を開始しました。デマンドバスは、あらかじめ定めた路線、ダイヤから利用したい方の予約を受け付け運行するもので、予約が無い場合は運行しない予約制のバスです。

また、運行する車両は市営バスのような大型バスではなく、「南丹市デマンドバス」のステッカーを貼ったタクシータイプやワンボック

クスタイルで、これまで市営バスが走っていなかったり、便の本数が少ない地域を対象に実施します。運行初日の4月4日に利用された梅津ふみさんは「これからも仲の良い友達との買い物などの外出に利用したい」と話してくださいました。

実証実験は来年度園部町・八木町地域で実施し、利用状況を分析した上で、正式な運行の可否を決定します。

なお、デマンドバスの予約は、予約センター（京阪京都交通）お願いします。

TEL 0771-23-8000まで

デマンドバスの路線・料金

☆路線(日吉地域)

中世木線、生畑・海老谷線、志和賀線、胡麻線

☆路線(美山地域)

大野・長谷線、鶴ヶ岡線、知見線、河内谷線、青生・佐々里線

☆料金(1乗車につき一律)

大人：250円、小人：130円

※不明な点は、交通対策室

TEL 0771-68-0003まで

希望一杯の新生活スタート

—23年度入所・入園・入学式—



▲名前を呼ばれて元気に「ハーサイ！」

4月6日から12日にかけ入所

式・入園式・入学式が行われ、保育所136人、幼稚園77人、小学校243人、中学校311人の子

どもたちが新たな学び舎での生活をスタートさせました。6日、みやま保育所では17人の新入所児を迎え、所長が「保育所は歌を歌つたり絵を描いたり楽しいことがいっぱいです。毎日元気にしてください」とやさしく話し掛けました。

5歳児のおにいさん、おねえさんは「入所おめでとう」と書いたペンドントを贈りました。

市では昨年度7月と1月に2回、地上デジタル放送アンケートに関するアンケートを実施しました。その結果、地デジ対応率は64.98%から84.16%に上昇し、地デジ対応されていない方も、そのほとんどが対応予定であることが分かりました。地デジ化は、高画質・高音質な番組やデータ放送など多様なサービスを可能にし、過密状態にある電波の有効利用を図るため実施され、アナログ放送は7月24日で終了します。皆さんの早期の地デジ対応をお願いします。

地デジの対応はお早めに！

ご覧のアナログ放送は2011年7月24日で終了します

南丹市情報センター 0771-63-1777 (土日営業・月祝休館 午前9時～午後5時)

▲CATVでもアナログ放送終了の告知をしています。

平成22年度 ふるさと南丹応援寄附金 活用事業を報告します

「南丹市で生まれた」「南丹市に住んでいた」「南丹市の美しい自然が好き」など南丹市のまちづくりを応援していただけの方からの『ふるさとなんなん応援寄附金』として、平成22年度は11件（個人・9人、会社・2社）のご寄附と応援のメッセージをいただきました。ご寄附いただいた皆さんにこれから感謝し、いただいたご寄附で実施した事業についてお知らせします。

☆お寄せいただいた寄附金☆

指定事業	金額
① 子育て支援に関する事業	220,000円
② 高齢者福祉に関する事業	20,000円
③ 環境保護に関する事業	300,000円
④ 文化・教育に関する事業	200,000円
⑤ 市長が必要と認める事業	6,210,000円
合計	6,950,000円

※市長が必要と認める事業にいただいた寄附金はそれぞれの事業に配分しています。 ▲フリー託児事業の様子（日吉はーとぴあ）



子

育て支援に関する事業

1,462千円

フアミリーサポート事業

地域の中で子育てを手助けしたい人（おまかせ会員）と手助けを受けたい人（お願い会員）を募集し、会員同士の援助活動を支援しています。

高

齢福祉に関する事業

1,262千円

高齢者福祉サービス事業

在宅の高齢者に、住み慣れた地域で自立した生活を送っていただけるよう、日常生活上の支援などを行いました。

環

境保護に関する事業

1,542千円

不法投棄監視・処理事業

地域や市民の皆さんと連携を図り、不法投棄の監視パトロールを実施するとともに、不法投棄物の処理を行いました。

農地・水・環境保全向上対策事業

農業者だけでなく非農業者を含めた幅広い活動組織を作り、農業施設の維持管理から自然や環境を

水産業振興事業

漁業協同組合が河川の環境整備や水産物の生産強化のため実施される、外来魚などの駆除を支援し、ふるさとの河川を守る取り組みを続けています。

地球温暖化防止対策事業

二酸化炭素の排出量削減と木質バイオマスの啓発を図ることを目的に、ペレットストーブを5台購入し、市役所や小学校に設置しました。



▲農地・水・環境保全向上対策事業で埴生地域環境保全活動組織が取り組まれたサツマイモ掘り

守る地域活動や、環境にやさしい農活動への支援を行いました。

文 化・教育に関する事業

1,442千円

文化財維持管理事業

国的重要伝統的建造物群保存地区に選定されている「かやぶきの里（美山町北）」に設置の消防用施設の保守点検を行いました。

文化資料保全補助事業

国・府指定文化財および未指定文化財関係者が行われる文化資料の保全に要する費用の一部を補助し、文化資料の保全に努めました。



の他の事業

1,242千円

教育振興事業
児童・生徒の実態や地域社会の特性を生かして、心の教育、人権教育、環境教育、情報教育、体力、競技力の向上、芸術・文化の振興など、特色ある学校づくりを推進しました。

國民文化祭推進事業

公設民営診療所施設管理助成事業
公設民営の診療所である美山診療所に補助を行い、医療不足地域における医療の確保・充実を図りました。



▲外国語活動の様子（胡麻郷小学校）

叙
勲

旭日単光章

「まちの基盤づくりに貢献」

故・板山 文男さん（日吉町）

昭和58年から平成7年までの3期12年間に渡り旧日吉町議会議員として地域の発展に尽力されました。

平成3年から平成7年までの4年間は議会議長を務められ、平成5年に開催された「全国健康福祉祭京都大会（ねんりんびっく）」でのアーチェリー競技の開催運営に力を注がれたほか、老朽化した胡麻保育所の新築にも尽力されました。

また、旧日吉町の最大の課題であった日吉ダム建設では、ダム対策特別委員会委員長として、水没地域住民の生活再建や地域の振興策などにその手腕を發揮されました。

ご冥福をお祈りします。



▲國民文化祭・京都2011のプレイベントとして、昨年10月30日に開催した南丹ものづくりの祭典

をあげ、市内で活躍している工芸家や文化団体、個人がそれぞれに取り組まれている活動を紹介する南丹工芸の祭典。市内で活動されている食品加工グループの加工食品のコンテストを行う南丹食の祭典などを開催するなど、國民文化祭に向けた取り組みを進め、「ものづくりのまち南丹市」を市内外にアピールしました。

祭典などを國民文化祭のプレイベ

「ものづくりのまち南丹市」を全国に発信

こころを整える～文化発心

第26回国民文化祭・京都2011

平成23年10月29日～11月6日

南丹市立文化博物館、国際交流会館、町家 ほかで開催

国民文化祭で南丹市は『美術展
り「工芸』』と『工房と里の秋めぐ
り「里の秋マップ』』の2つのテ
ーマで主催事業を行います。

『美術展「工芸』』では、さまざ
まなものづくりに親しむ方々の工
芸作品を全国から募集し、審査に
よって文部科学大臣賞をはじめ各
賞を贈り、優秀作品を文化博物館
に展示します。

『工房と里の秋めぐり「里の秋マ
ップ』』は、丹波路の魅力を集
め、手仕事の工房や豊富な自然の
恵みなどをテーマごとに紹介する
マップを作成します。

南丹市ならではの事業を展開

南丹市は、「新光悦村」への工
場などの誘致や、「京都伝統工芸
大学校」の立地、そして何よりさ
まざまな分野にわたる職人や作家
の方々が、南丹市をフィールドと
して数多く活躍されているなど、

そこで、市内で活躍の職人や作
家の方々による作品の展示会を、
城下町の風情を残す園部町本町周
辺の町家で開催したり、地域の伝
統食や特産品の加工食品など、食
のものづくりにまつわる展示や
販売、手づくりのあかりを集めて
地域をライトアップする灯りイベ
ントなどを企画しています。

さらに、京都工芸美術作家協会
が、創立65周年記念展覧会を巡回
展として同日開催され、世界を舞
台に活躍される作家の作品の数々
をご覧いただける会場を設けま
す。

今後も、国民文化祭に関する情
報は、広報なんたんはじめさま
みな機会に紹介していきます。

今年の国民文化祭は、東日本大
震災の甚大な被害により、国民生
活がこれまでに経験したことのな
い危機に直面する中で開催され
ることとなりました。

この取り組みを通じ、鎮魂の祈
りを捧げるとともに、日本人に息
づく文化の心によつて、立ち上がる
勇気と元気を奮い起こし、共に
心一つにして乗り越えていくこと
を決意することを呼び掛けていく
ものとします。

皆さんのご理解とご協力をよろ
しくお願いします。

南丹市の主催事業

国民文化祭で南丹市は『美術展
り「工芸』』と『工房と里の秋めぐ
り「里の秋マップ』』の2つのテ
ーマで主催事業を行います。

『美術展「工芸』』では、さまざ
まなものづくりに親しむ方々の工
芸作品を全国から募集し、審査に
よって文部科学大臣賞をはじめ各
賞を贈り、優秀作品を文化博物館
に展示します。

国民文化祭は、日本全国でいろいろな文化活動に親しんでおられる方々
が日ごろの取り組みの成果を発表しあう国内最大の文化の祭典です。毎年
各都道府県の持ち回りで開催され、本年度は、10月29日から11月6日にか
けて、京都府内一円で開催されます。

南丹市では、市民の皆さんや行政、関係機関の代表者などによる実行委
員会を組織して、南丹市らしい祭典の開催を目指し準備を進めています。

国民文化祭関連イベントのお知らせ

150日前イベント『仁清まつり』

京焼きの祖・野々村仁清の生誕の地で…

日時：5月22日（日）

午前9時30分～午後4時30分

会場：大野ふれあい館と周辺（美山町大野）

100日前イベント

『夏休み ものづくり体験』(仮称)

～体験しよう！いろいろなものづくり～

日時：7月23日（土）

午前10時～午後3時（予定）

会場：南丹市国際交流会館

みんなで描こう 協働のキャンバス



みんなでつくる
まちづくりの
南丹ルール
みんなで考える
④

皆さんこんにちは、協働推進係です。このコーナーは市民協働・市民参加に関するさまざまな情報を市民の皆さんにお届けします。

今回は先日発足した市民参加と協働の推進委員会についてご紹介します。

南丹市市民参加と協働の推進委員会が発足しました

市民参加と協働を適切に推進する第3者機関

平成22年4月1日に施行した南丹市市民参加と協働の推進に関する条例および南丹市市民参加と協働の推進委員会設置要綱に基づき、このたび、南丹市の市民参加と協働の適切な推進を市民目線で図っていただく機関として南丹市市民参加と協働の推進委員会が発足しました。

■その役割は

(1) 実施計画の審議および実施状況の調査に関すること

行政が事業の推進にあたり、市民参加と協働の観点をどのように取り入れていくかの計画書を作成します。その計画書を市民の目線で審議・調査いただき意見などをいただきます。

(2) 市民参加と協働の推進に関する施策の審議および調査に関すること

市民提案型まちづくり活動支援交付金事業などの市民参加と協働の推進に関する施策や事業の審議や選考を行っていただきます。

(3) 市民のまちづくり活動への参加の促進に関すること

市民のさらなるまちづくり活動への参加について啓発・提案をいただきます。

(4) 協働事業の推進に関すること

行政の推進するさまざまな事業における適切な協働の推進について意見をいただきます。

(5) そのほか市民参加と協働の推進に関すること

そのほか、市民参加と協働の推進についてさまざまな意見をいただきます。

今回お世話になる委員の皆さんを紹介します（敬称略）

委員長 関谷龍子（佛教大学）
副委員長 秋田裕子
委員 片山和宏
委員 湯浅徳子
委員 高御堂厚

※任期は2年間となります。大変お世話になります。



■今後の予定

平成23年度事業において、行政が作成する市民参加と協働の実施計画を審議いただきます。また、市民の皆さんから多く提案いただいた、平成23年度市民提案型まちづくり活動支援交付金事業において、選考委員として参画いただき、市民の目線で事業を選考いただきます。そのほか、適切な市民参加と協働の推進を図るため、必要に応じて会議を開催し、さまざまな意見や提案をいただく予定です。

市民参加と協働の推進に関することは 地域振興課 TEL0771-68-0019 まで

ひまわり南丹

-43-

お元気ですか?
保健師です。

5月31日は「世界禁煙デー」

あなたのために大切な人のために禁煙を!~

平成15年5月に受動喫煙防止を

掲げた健康増進法が施行され、学校、病院、百貨店、飲食店、事務所などさまざまな公共施設で禁煙化が広がっています。

喫煙は「依存症」

日本の成人男性の喫煙率は約4割と減少してきていますが、女性の喫煙率は1割強で減少傾向は鈍い状況にあります。また、先進国において日本の喫煙率はいまだに高い状態で、喫煙者の多くは喫煙を、趣味、嗜好ととらえているようです。

しかし、今や喫煙は「ニコチン依存症」という病気と認識されるようになり、日本でも平成17年に9つの学会から喫煙を喫煙病（依存症+喫煙関連疾患）という全身疾患、そして喫煙者を「積極的禁煙治療を必要とする患者」と位置

付けられています。
タバコの煙には4,000種類もの科学物質が含まれ、そのうち200種類以上は有害物質です。中でもタール、ニコチン、一酸化炭素は、3大有害物質といわれています。

喫煙は病院で治療ができます

このように、喫煙が健康に良くないということは、皆さん理解されていますが、いざやめようとしても、「身体的依存（ニコチン依存）」と「心理的依存（習慣）」の2つの依存により、なかなか自分で禁煙が成功しにくいようです。

平成18年4月から一定の要件を満たせば、禁煙治療が保険診療適用となりました。従来のニコチン貼付薬に加え、平成20年4月から新しい禁煙のための飲み薬も使えるようになり、ますます禁煙治療の幅が広がっています。

禁煙を始めるのに遅すぎるということはありません。禁煙はいつ始めてもその日から肺がんや虚血性疾患の死亡率は徐々に低下します。肺がんに関しては、禁煙後10年程度で非喫煙と同等までリスクが低下するといわれています。

たりすることはよく知られています。また、最近では糖尿病やメタボリックシンドロームの危険因子になることが注目されるようになつてきています。そして、喫煙は喫煙する本人だけでなく、周囲の人もタバコによる危険にさらしています。

日本では毎年5月31日～6月6日の1週間が『禁煙週間』となっています。この機会にチャレンジしてみてはいかがですか。



◇南丹市周辺の近辺の禁煙治療に保険が使える医療機関

名 称	所在地	電話番号
公立南丹病院	南丹市	0771-42-2510
医療法人 亀岡病院	亀岡市	0771-22-0341
石崎医院	亀岡市	0771-25-6045
平田クリニック	亀岡市	0771-25-3010
十倉佳史胃腸内科クリニック	亀岡市	0771-23-5001
国保京丹波町病院	京丹波町	0771-86-0220

「卒業生へのメッセージ」

人権の窓

(25)

卒業生の最後の取り組みは、「東日本大震災」の義援金募金でした。一斉下校で、自分たちにできることへの協力を全校に訴えました。震災から約10日、連日マスコミで伝えられる灾害と原子力発電所の火災、そして放射能汚染。災害の大きさが日々大きく伝えられ、自分にできることを少しでもしたいという思いと、これから的生活のあり方を日本中のだれもが考えさせられる時に卒業を迎えたのでした。卒業生の呼び掛けに次のような言葉がありました。

(殿田小学校 人権教育主任)

細見 均

この子たちは、3年生の時に五ヶ荘小学校と統合、4年生の時に新校舎に移るという大きな出来事が続きました。統合は、五ヶ荘の子どもたちにとって大きな負担であったと思います。卒業を前にして当時の思い出を懐かしそうに語る姿に、胸が熱くなりました。「心のふるさと」という言葉がありますが、学校での思い出の大ささを改めて感じま

今 年も30人の卒業生を送り出しました。それ立派に旅立つてくださることを心から喜んでいます。

この子たちは、3年生の時に五ヶ荘小学校と統合、4年生の時に新校舎に移るという大きな出来事が続きました。統合は、五ヶ荘の子どもたちにとって大きな負担であったと思います。卒業を前にして当時の思い出を懐かしそうに語る姿に、胸が熱くなりました。「心のふるさと」という言葉がありますが、学校での思い出の大ささを改めて感じま

世界では、今もなおさまざまな問題が起きていることを学びました。過去の人々の努力や苦労、平和を求める強い願いがあつて、今の私たちの平和な時代が築かれていること

世界では、今もなおさまざまな問題が起きていることを学びました。過去の人々の努力や苦労、平和を求める強い願いがあつて、今の私たちの平和な時代が築かれていること

同じ地球上に生きる仲間として、みんなが手と手を取り合い、共に生きていいくことなどの大切さを実感しました

同じ地球上に生きる仲間として、みんなが手と手を取り合い、共に生きていいくことなどの大切さを実感しました

このたびの震災も、世界で大きくなりました。「心のふるさと」という言葉がありますが、学校での思い出の大ささを改めて感じました。

そのような時代に生きていく子どもたちなのです。学習を積み重ね、自分にできることは何かを深く考えて生きていくってほしい。そして、一人一人に尊い人生のストーリーがあることを意識して、自らの命を大切にしてほしいと願います。

老若男女問わず集まつた地域の人々が、花を育てることでまちの環境を育て、人ととの絆が育まれています。

そのような時代に生きていく子どもたちなのです。学習を積み重ね、自分にできることは何かを深く考えて生きていくってほしい。そして、一人一人に尊い人生のストーリーがあることを意識して、自らの命を大切にしてほしいと願っています。

また、初めての試みですが今年はグリーンカーテンに挑戦します。地球温暖化防止に少しでも貢献できるようにと計画しました。気楽に楽しめる会なので、ぜひもっと多くの皆さんに参加してほしいと願っています。

今年は秋の国民文化祭に向けてベゴニアを600プランター育てる予定です。全国からたくさんの方が来られるのイベントなどに合わせて会員の自宅で育てたプランターの花を持ち寄り、会場を花で飾るのが主な活動で、そのほか公共施設の飾花や寄せ植え教室なども行われています。

会長 西田修身さん(園部町口司・中丸) 副会長 森 隆一さん(園部町黒田・右) 副会長 西田節子さん(園部町小桜町・左)



今回のエコロジスト
「園部町「花」友の会」

エコ発見!
～第19回～

南丹市立図書館

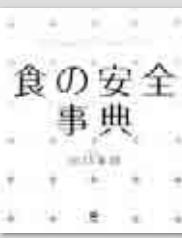
中央図書館 TEL (0771) 68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日:毎週月曜日・祝日)
<http://library.intra.city.nantan.kyoto.jp/>

新しく入った本を、ほんの一部紹介



『発見!探検!工場見学』
全7巻 学習研究社

『池上彰のニュースに
登場する世界の環境問題』
全5巻 さ・え・ら書房



『食の安全事典』
旬報社

図書館へ ようこそ!

No.28



イメージキャラクター“なびっこ”

皆さんには、図書館には「閉架書庫」というものがあることをご存知でしょうか？南丹市の図書館・室合わせて、約190,000冊の蔵書のうち、約34,000冊（平成23年2月末）を『閉架書庫』に保管しています。

ここは皆さんに開放されていない、少し秘密めいたスペース。お見せできないのが残念ですが、毎年職業体験学習に来てくれる小中学生には、必ず「へ～知らなかつた！」と喜んでもらっています。

23年2月末）を『閉架書庫』に保管しています。

ここにも皆さんの利用を待つ資料が並んでいます。検索して保管場所が『書庫』と表示された時は、速やかに資料を取ってきますので、遠慮なく職員に声を掛けてください。

そして昨年度末、国の『住民生活に光をそそぐ交付金』を活用して、各図書館・図書室に約3,000点の本や視聴覚資料が入りました。

さらに充実した南丹市立図書館・図書室をどうぞご利用ください。

閉架書庫を紹介します

ここにも皆さんの利用を待つ資料が並んでいます。検索して保管場所が『書庫』と表示された時は、速やかに資料を取ってきますので、遠慮なく職員に声を掛けてください。

暮らしと

—第13回—
消費生活情報

きない。
③強い口調で恐怖感を与えるため断れない。

新聞広告掲載の勧誘に ご注意ください！

今回は、昨年度南丹市に相談があつた事例をご紹介します。

「福祉キャンペーンへの賛同

メソセージ」や「受験生応援メッセージ」を新聞に掲載しないか？」などと電話勧誘し、1回の掲載で2～3万円の高額な契約を結び、強引に再勧誘を行うなどの苦情が寄せられています。

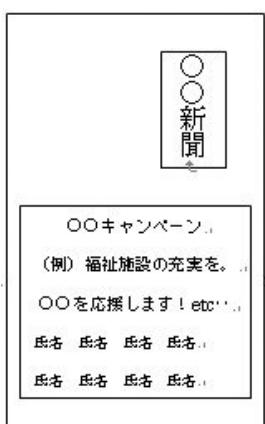
②クーリング・オフ期間が過ぎていても、勧誘の方法に問題がある場合など、契約解除などができる場合があります。

※消費者トラブルは、一人で悩まず、身近な方や消費生活相談窓口に相談しましょう！

◇アドバイス◇

①この相談のように、電話で商品やサービスの契約を勧誘する方法は「電話勧誘販売」といい、「特定商取引に関する法律」により規制されています。

「電話勧誘販売」には、クーリング・オフ制度があり、契約書面が届いた日から8日以内であれば、書面により無条件で契約申込の撤回または解除ができます。



◇問題点◇

- ①強引な勧誘・強引な再勧誘
②「10回1セットであり契約は続いている」などと契約時には

なかつた説明で取引を終了で

ます。

相談窓口

■商工観光課

TEL 0771 (68) 0050

※最寄りの相談窓口につながります。

(商工観光課)



④



▲MAIDO ばばたんのパネルシアター

毎月1回土曜日午前10時～正午（不定期）に『MAIDO（まいど）ばばたん』を日吉興風交流センター保健相談所で開催。乳幼児から高齢者まで、どなたでも大歓迎です。

内容は、うた（童謡、懐メロ）、手遊び、ゲーム、パネルシアターなど。参加費無料です。詳しくは、社会福祉協議会日吉支所にお問い合わせください。

～ばばたん～

「ばばたん」は、地域や各種団体が開催される催しに出演されます。

○保育所や子ども・親子の集まりに訪問。

イベントに参加

○障がい者や高齢者の集まり（サロン、ミニデイ、敬老会、福祉施設など）を訪問。イベントに参加

○その他さまざまな祭り、イベントに参加

※依頼をされる時は、希望日の1カ月前までに下記に連絡をお願いします。

問い合わせ先

南丹市社会福祉協議会日吉支所

TEL：(0771) 72-0947

歌と手遊びでみんなを笑顔に
～歌のボランティアデュオ「ほほたん」～

みんなで一緒に歌い、リズムに乗って体を動かす。笑顔の仕掛け人「ばばたん」は、平成10年12月に結成。年間約50回の活動で子どもから高齢者まで幅広い年代の方から声援を浴びています。

大平伊津子さんと鴨井優美さんの出会いは、子どもの予防注射。当時は子育てサロンなどがなかつたため、互いの家で子どもを遊ばせていました。子どもが手を離れ、仕事を持ち、会う機会が多くなると、大平さんの夢だった歌のお姉さんに鴨井さんが応えることで「ばばたん」が誕生しました。

軽快なキーボードの伴奏と元気な歌声と参加者の掛け合いで楽しい雰囲気が生まれます。



▲ふれあいホームやあさん家のひな祭りを手遊び歌で盛り上げる

歌や手遊びなど子どもを対象に考えてしていましたが、大人やお年寄りにも楽しんでいただけると分かり、子どもからお年寄りまで楽しんでもらえる曲のレパートリーが増え、活動の範囲も広がります。

活動も10年が過ぎ、招かれて行くだけではなく、自分たちから発信しようと、『MAIDO（まいど）ばばたん』を開催。毎回参加している奥村悠莉ちゃん（3歳）・幸萌ちゃん（2歳）とお母さんの結さんは「子育てサロンで『ばばたん』を知りました。子どもが歌や手遊びを気に入ったので、心待ちにしています」と会場に一番乗り。

老若男女の笑顔のアイドル「ばばたん」のステージを、皆さんも体験されてはいかがでしょうか。

市内6カ所の放課後児童クラブで、京都女子大学落語研究会の学生による落語会を行いました。この取り組みは、子どもたちが「話のことば」から話の内容をイメージすることにより、すべての学力の基礎となる「ことばの力」を身に付けられるよう実施。この日、胡麻放課後児童クラブでは、9人の児童が「動物園」と「時そば」の落語2席を楽しみました。扇子と手ぬぐいを巧みに使い、表情豊かに話される落語に引き込まれ、会場は笑顔でいっぱいに。感想を聞かれた子どもたちはみんな「おもしろかった」と口々に話し、はじめての落語を堪能しました。



▲落語に聞き入る子どもたち

「話すことの楽しみ、おもしろさを体感」

(3/29 放課後児童クラブお楽しみ会)

みんなのひろば

まちの話題を紹介します



▲コーヒーの香りに包まれる会場

京都伝統工芸職人展「用の美の空間2011」が美山かやぶき美術館で開催。4回目となる今年は「土とかおり」をテーマに、南丹地域にゆかりのある職人や京都伝統工芸大学校で学んだ工芸家、16の方々による作品展示と即売が行われました。

9日には、京都美山さいふおん亭によるコーヒーに関する講義と入れ方の実演が行われ、展示会場いっぱいにコーヒーの香りが広がりました。受講者からは、コーヒー豆や粉の保存方法、コーヒーメーカーの選び方などについて質問があり、講義終了後には、入れたてのコーヒーが振舞われました。



▲作品を手に取る来場者

「豊かな香り漂う『用の美』の空間」

(4/1~4/24 用の美の空間2011)

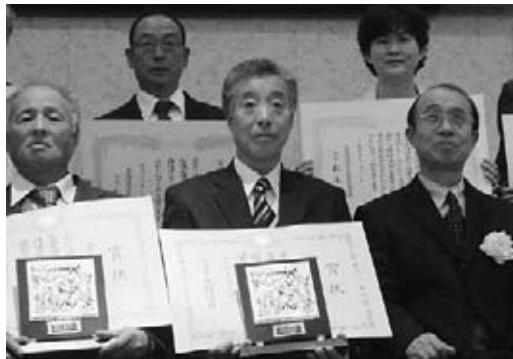
「アユモドキの生息 5年ぶりに確認」

(3/8 アユモドキ生息確認調査報告会)



▲アユモドキが発見されたときの様子

昨年9月30日に八木町大堰川上流で発見されたアユモドキのDNA鑑定結果の報告会が八木支所で行われ、長年アユモドキの調査を行っている市民団体の代表者など9人が出席しました。京都大学大学院の岩田明久教授は、発見されたアユモドキの背びれのDNAを亀岡市や岡山県の個体群のものと比較した結果「亀岡市の個体群との明確な遺伝的差異は認められない。亀岡市から大堰川を遡上してきた可能性がある」と報告されました。今後も生態調査を継続し、環境教育などに生かしていきます。



▲賞状・盾を手に、記念撮影を行う市原秀一会長（前列中央）

第16回環境保全型農業推進コンクールで美山有機農業推進協議会が農林水産大臣賞を受賞。3月16日に開催された近畿ブロック環境保全型農業推進シンポジウムで表彰され、事例発表が行われました。同協議会は無農薬無化学肥料での米づくりを実践されているグループや、農薬・化学肥料の使用に独自の基準を設け、野菜生産に取り組んでおられる農業者が中心となって活動されており、田んぼの生き物調査を通しての消費者との交流など、有機農業、環境保全型農業の普及拡大に努めておられます。

「環境にやさしい農業を実践・普及」

（3／16 第16回環境保全型農業推進コンクール）

「いつも楽しい絵本をありがとう」



▲おかあさんの誕生日プレゼントを用意したことを秘密にしたいトンノはうそをついてしまう…

八木町室橋で自動車用自動変速機を製造するジャトコ株式会社から市内の幼稚園、保育所に童話と絵本が寄贈され、八木中央幼稚園で贈呈式を開催。総務部涉外担当の工藤さんから前田園長に手渡された「てんのおにまつり」と「トンノのひみつのプレゼント」の2冊を、早速3～5歳児に読み聞かせ。始めて見る本に子どもたちは興味津々に見入っていました。絵本のお礼に園児が絵や数字を書いた手作りカレンダーを贈り、工藤さんは「事務所に飾ります」と笑顔で受け取られました。

（2／22 ジャトコ「童話と絵本寄贈」）

第1部の生涯学習フェスタでは、ラジオパーソナリティーの谷五郎さんが「家族ってなんだ」をテーマに講演。「最近、家庭のしつけが悪いと言うが、昔も今も一緒。親の行動を見聞きして学ぶもの。育った環境による影響が大きい」と家族の話をユーモアを交えて講演し、会場いっぱいに笑い声があふれました。第2部は民謡や詩吟などのグループが発表。書道や俳句、手芸などの作品も展示され、日ごろの練習や制作活動の成果を披露されました。



▲そろいの衣装をまとって息もぴったり（JA大正琴）

「日ごろの成果、ステージで熱演」

（3／6 美山町生涯学習フェスタ・文化協会発表会）

読書感想文全国コンクールで廣瀬奈実さん（吉富小4年）が書いた「こぶとりたろう」の感想文が、456万点の中から見事優秀賞を受賞しました。奈実さんの豊かな感受性を生かし、自分の考えを素直に書いた点が評価されました。「受賞を聞いたときは、びっくりして気絶しそうだった。本が大好きで、心が温かくなる本から人を大切にすることなど、いろんなことが学べる」と話してくれました。なお、本を読む楽しさを作り出す吉富小の取り組みも評価され、学校賞を受賞されました。



▲「こぶとりたろう」のお気に入りページを開く奈実さん

なんたんミュージアム-26-

—南丹市立園部第一小学校—

「おいもほり」

前川 謙さん（2年）



「ハートのコーヒーカップ」

竹中 ひなたさん（3年）

▶大きなおいもが掘れた喜びを生き生きと表現できました。今にも画用紙から飛び出しそうですね！

「自然を守る」

主原 優香さん（6年）



▲カッターナイフをうまく使い、細かいところまで器用に切ることができました。

※担任の先生、担当教科の先生の講評を掲載しています。
※作品は前学年のものを掲載しています。

守る 自然を

五年 主原 優香

▲魔法の庭でてきなピアノのコンサートの様子をお話から想像し、楽しく表現できました。

「お話の絵『魔法の庭のピアノレッスン』」 橋本 紗里さん（4年）

▶漢字とひらがなの大きさや字配りなどを考えて、バランスよく書けました。

人事異動により、2011年2・3月号からY-a・Y-o体制で編集してきました広報なんたんは、今号で最後となりました。インタビューや写真の撮影などいろいろと取材にご協力いただきありがとうございました。次号からは新たなメンバーで広報なんたんの編集を行っていきます。

「広報なんたん」の緑の腕章を見つけたら、気軽にお声掛けください。（Y-O）

編集後記



森・里・街がきらめくふるさと **南丹市**
なんたんし



●総人口：34,398人（-117）
(男：16,492人・女：17,906人)
(-71) (-46)
●世帯数：13,571世帯（-40）
(平成23年4月1日現在)
()内は前月比



わが家の
アイドル

●八木町
○志帆ちゃん（8歳・左）
○健一郎くん（3歳・右）
（じいじ・ばあばより）

明るく元気に育ってね。

写真掲載の応募をお待ちしています。（応募数によっては順番待ちになることがあります）詳しくは企画調整課秘書広報係まで

広報
なんたん

編集・発行：南丹市役所 企画政策部企画調整課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0008 FAX:0771-63-0653
URL:<http://www.city.nantan.kyoto.jp>
e-mail:kikaku@city.nantan.kyoto.jp



本紙は環境への配慮から、水なし印刷、森林認証紙、ベジタブルインク（植物油）を採用しています。